

令和7年度

第3回 土曜サロンのご案内

今年度の「平出博物館土曜サロン」の総合テーマは、「縄文人と自然物の資源化」です。3回の講座を通じて、縄文人の植物利用について考えます。

第3回目となる今回は、縄文時代の漆工芸について、最新の研究成果をもとに迫り、人と漆との関係について考えてみたいと思います。

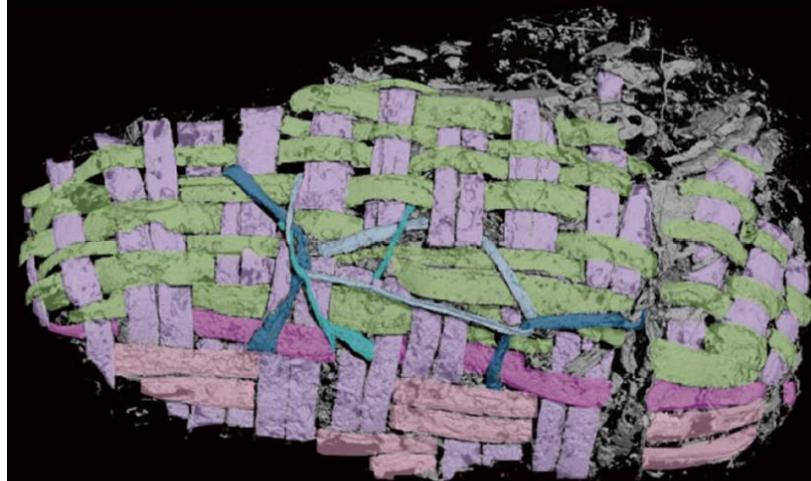
総合テーマ：「縄文人と自然物の資源化」

第3回 縄文時代の漆工芸技術

岩手県一戸町の山井遺跡から出土した縄文時代晩期の籃胎（らんたい）漆器のX線CT解析画像
(東北大学大学院理学研究科・理学部ホームページより)



籠胎漆器（写真下が底部）



籠胎漆器の内部構造（X線 CT 解析画像に着色）
紫色…タテ材 緑色…ヨコ材 青色…補修の紐

- ◆日 時／1月17日(土)午後1時30分～3時
- ◆講 師／上條 信彦(かみじょう のぶひこ)さん(弘前大学人文社会科学部教授)
- ◆聴講料／無 料 ◆場 所／平出博物館 学習室
- ◆定 員／60名 ◆申込期日／1月16日(金)まで
- ◆申込方法／電話又は右下のQRでお申し込みください。
- ◆申込先／平出博物館 (☎0263-52-1022)
- ※休館日：月曜及び祝日の翌平日

